

目次

はじめに

必ずお守りください.....	4
BLUETOOTH® 通信について.....	12
BLUETOOTH® 使用上のご注意.....	13
商品のご確認.....	14
各部の名称.....	15

ご使用方法

充電する.....	16
装着する.....	17
BLUETOOTH® 接続する.....	20
集音する.....	23
左右バランスを調整する.....	24
音楽を聞く.....	25
通話する.....	26
付属のオーディオケーブルを使う.....	27
マルチポイント接続について.....	28
初期化する.....	29

資料

故障かなと思ったら.....	30
仕様.....	32

保証







保証とアフターサービス.....	34
無料修理規定.....	35

必ずお守りください

本機は安全に十分配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全上のご注意

表示マークの意味

 危険	この表示の注意事項を守らないと、火災・漏電・漏液・発熱・破裂などにより死亡または重症を負う可能性があります。
 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などによりやけどまたは重症を負う可能性があります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他事故により怪我をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
 禁止	この記号は「してはいけない行為（禁止行為）」を示します。
 指示	この記号は「しなければならない行為」を示します。
 注意	この記号は「注意（警告を含む）を促す事項」を示します。



危険



禁止

湿気・ほこりの多い場所や、油煙・湯気が当たる場所に置かないでください。

火のそばや炎天下の車内など、高温の場所で使用・保管・放置をしないでください。

分解しないでください。故障や感電の原因となります。内部の点検および修理は、FILLTUNE サポートセンターまたは、販売店にご依頼ください。

火の中に入れてください。

雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。

バッテリーの液が漏れたときは素手で液を触らないでください。

- ・ 液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐにきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・ 液が身体や衣類についたときは、やけどや怪我の原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症や怪我のある場合は、医師に相談してください。

電波により影響をあたえる可能性がありますので、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用してください。満員電車など付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合は使用しないでください。

運転中は本機および携帯電話を操作しないでください。



警告



禁止

ラジエーター・暖房送風口・ストーブ・その他の熱を発する装置（アンプを含む）の近くには置かないでください。

内部に水や異物を入れないでください。本機は防水仕様ではありません。水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、販売店または FILLTUNE サポートセンターへご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

充電中の製品に長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

自動ドア・火災報知器など自動制御機器の近くで使わないでください。

中耳炎などの既往歴がある場合、本機を使用する前に耳鼻咽喉科の診察を受けてください。



注意



禁止

本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

本機を航空機内・医療機器の近くで使用しないでください。航空機の計器類・医療機器の誤作動の原因になることがあります。

日本国外では使用しないでください。この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

音量を上げすぎない。大きすぎる音量は、聞こえを悪くする原因になります。

強い電波・磁力を出す機器のそばでは使用しないでください（MRI 検査室には持ち込まない）。大きな雑音がでて、耳を痛める原因となります。雑音が出る時は、使用をやめるか、その場所から離れてください。



注意



注意

音量を上げすぎると音が外に漏れることがあります。まわりの人の迷惑にならないように気をつけてください。

35℃以上になる場所での使用は避けてください。

本製品は医療機器認定を取得した補聴器ではありません。

マグネット着脱式 USB 充電ケーブルの本体側 USB 部分を本体から取り外す時は、付属のヘラをご使用ください。

左右のバランス調整は付属の専用ドライバーをお使いください。



指示

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用を中止してください。

疑問点や問題点がある場合は、FILLTUNE サポートセンターまたは販売店にご相談ください。

定期的に点検する

1年に1度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐに使用を中止し FILLTUNE サポートセンターまたは販売店に修理を依頼してください。

万一、異常が起きたら。変な音・においが出る・煙が出るなど

- 1 電源を切ってください。
- 2 充電中の場合は本機を AC 電源アダプターから外してください。
- 3 FILLTUNE サポートセンターまたは、販売店に修理を依頼してください。

バッテリーについての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・誤飲による大怪我や失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお読みください。



危険 バッテリーが液漏れしたとき

- ・ バッテリーの液が漏れたときは素手で液を触らないでください。
- ・ 液が本体内部に残ることがあるため、FILLTUNE サポートセンターにご相談ください。
- ・ 液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐにきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・ 液が身体や衣服についたときも、やけどや怪我の原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚の炎症や怪我の症状があるときには医師に相談してください。



警告 バッテリーについて

- ・ 火の中に入れてください。分解・加熱しないでください。
- ・ 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しないでください。
- ・ バッテリーが液漏れした場合は本機を使わないでください。
- ・ 長い間使わなかったときは、バッテリーの持続時間が短くなることがあります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- ・ バッテリーの持続時間が極端に短くなった場合は、FILLTUNE サポートセンターまたは販売店にご相談ください。



本機に内蔵されているバッテリーはリサイクルできます。このバッテリーの取り外しはお客様自身では行わず、FILLTUNE サポートセンターまたは販売店にご相談ください。

使用上のご注意

充電ケーブルについて

付属品以外の充電ケーブルを使わないでください。

取扱上のご注意

- ・ 本機は力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。
- ・ 落としたりぶついたりなど、強いショックを与えないでください。
- ・ 汚れは、水分を固く絞った柔らかい布でふき取ってください。
- ・ 内部に水が入ると、火災・感電・故障の原因となる恐れがあります。
- ・ 水や温水のかかる場所での使用は避けてください。
- ・ ラジオを聞いているときにノイズが入る場合は、接続している機器と本機を離してご使用ください。

スマートフォンやパソコンの通話用アプリの使用について

本機は通常の電話着信にのみ対応しています。スマートフォンやパソコンの通話用アプリには一部対応しておりません。

BLUETOOTH® 通信について

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・ 本機を分解・改造すること

周波数について

本機は 2.4GHz 帯の 2.4000GHz から 2.4835GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局・工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局・免許を要しない特定の小電力無線局・アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- ・ 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、またはどちらかの機器の電源を切ってください。
- ・ 不明な点その他お困りのことが起きたときは、FILLTUNE サポートセンターまたは販売店までお問い合わせください。

2.4 FH1

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。

変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

BLUETOOTH® 使用上のご注意

- Bluetooth 無線技術ではおよそ 10m 程度までの距離で通信できますが、障害物（人体・金属・壁など）や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth 通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
 - 本機と Bluetooth 機器の間に人体・金属・壁などの障害物がある場合
 - 無線 LAN が構築されている場所・電子レンジを使用中の周辺・その他電磁波が発生している場所など
 - 本機と Bluetooth 機器の距離が 10m 以上ある場合
- Bluetooth 機器と無線 LAN (IEEE802.11b/g/n) は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、無線 LAN を搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉のためノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。この場合、次の対策を行ってください。
 - 本機と Bluetooth 機器を接続するときは、無線 LAN から 10m 以上離れたところで行う
 - 10m 以内で使用する場合は、無線 LAN の電源を切る
 - 本機と Bluetooth 機器をできるだけ近付ける
- Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。
- 本機は、Bluetooth 無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが十分でない場合があります。Bluetooth 通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth 通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機はすべての Bluetooth 機器との Bluetooth 接続動作を保証するものではありません。
 - 接続する機器が上記 Bluetooth 標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります
 - ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります
 - 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかる場合があります

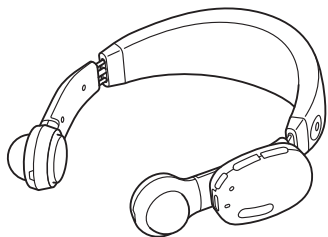
技適マークについて

この製品は電波法令で定めている技術基準に適合している無線機です。

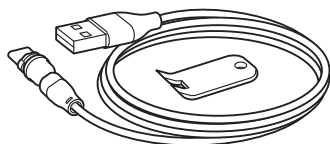


202-SMD048

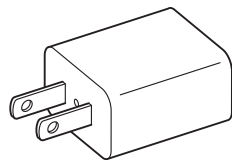
商品のご確認



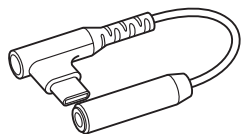
本体 ×1



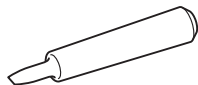
- マグネット着脱式電源ケーブル ×1
- USB-C 取り外しヘラ ×1



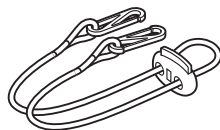
AC 電源アダプター ×1



オーディオケーブル ×1



左右バランス調整用
ドライバー ×1

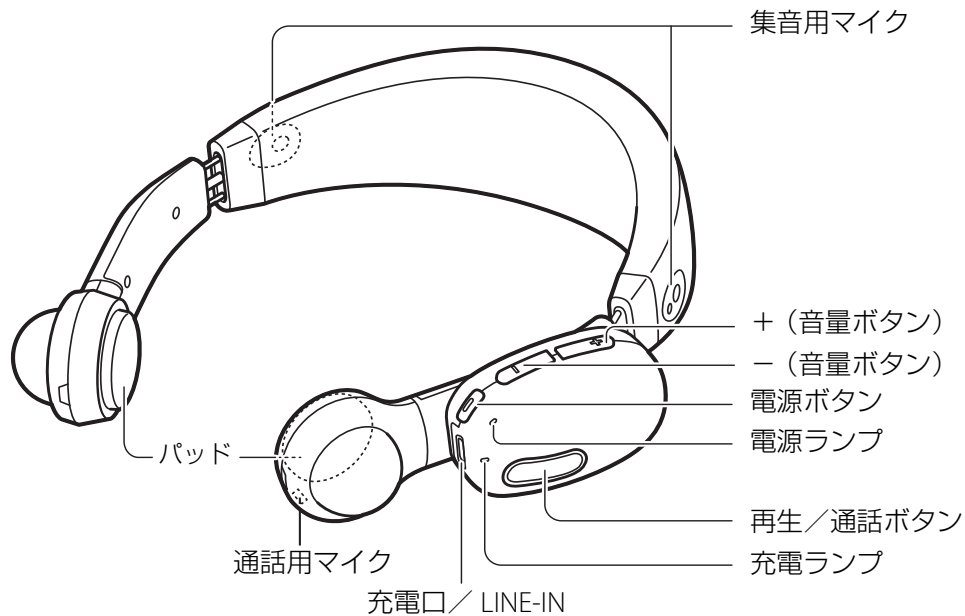


ストラップ ×1



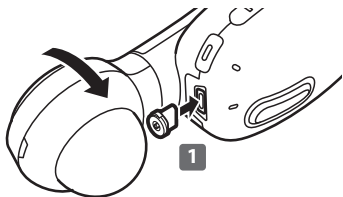
取扱説明書・保証書
(本書) ×1

各部の名称

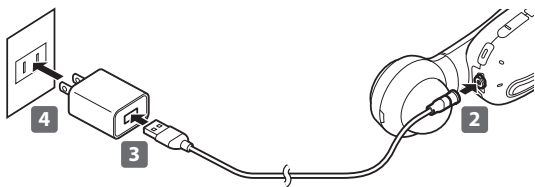


充電する

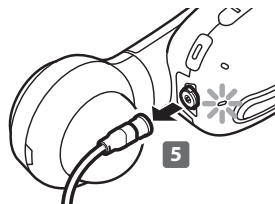
- 1 本機の充電口に付属ケーブルの USB Type-C の充電端子を差し込みます。



- 2 端子部分とコードがマグネットにより接続されます。
- 3 AC 電源アダプターと充電ケーブルをつなぎます。
- 4 コンセントに接続し、充電します。

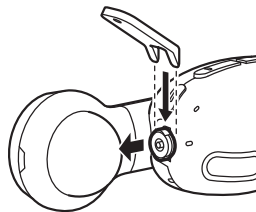


- 5 充電終了後はマグネット部分でケーブルのみ取り外し、端子部分を取り外さずにそのままご使用いただけます。



充電ランプの状態
点灯 (赤) : 充電中
消灯 : 充電完了

ご注意：
本体側 USB Type-C 端子部分を本体から取り外す時は付属のヘラをご使用ください。

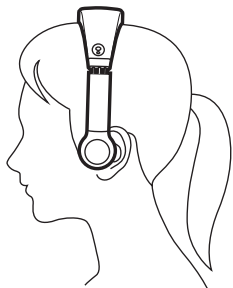


装着する

製品の主な構造



装着位置



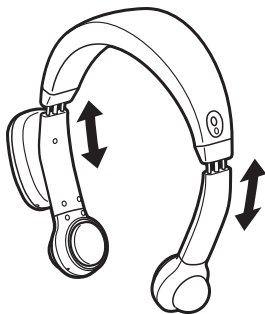
1 操作部分が右側になるように装着します。

2 パッド部分は耳穴の手前に当たるようにします。

耳穴の手前（耳珠※の手前）を推奨していますが、聞こえが体感いただけられない方には、耳穴に当てていただくのも効果的です。

※ 耳珠…耳穴の前にある軟骨の出っ張り

サイズ調整



3 頭部にあたるクッション部分からのびるワイヤーが伸び縮みします。

ご自身のサイズに合わせて調整してください。

ヒント：

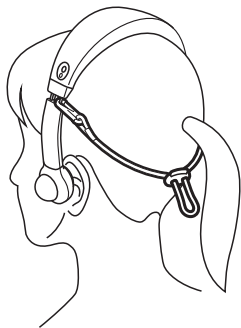
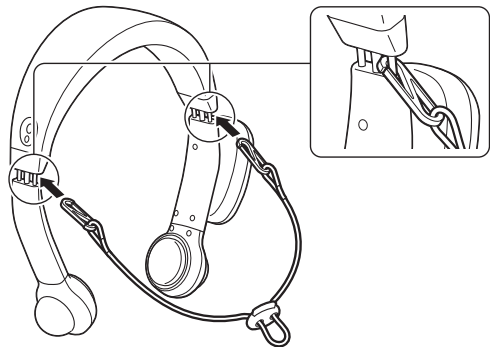
- ・ 装着時にハウリング音（キーンとした音）が発生することがあります。パッドがお客様の装着部に密着するとハウリング音が収まります。
 - ・ マスクの紐や髪の毛を避けて直接パッドが肌にあたるように装着してください。
- ※なるべくパッドが浮かないように装着してください。

ご注意：

集音マイクに手などを近づけすぎると、ハウリング音（キーンとした音）が発生することがあります。その場合は集音マイク付近にあるものを離すか、音量を下げてください。

ストラップをつかう

前屈みになりやすい方、ヘッドトップが前方へズレやすい方は付属のストラップを活用ください。



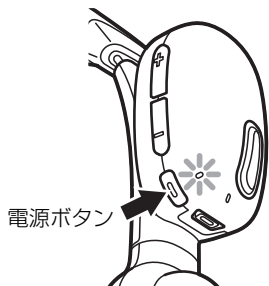
ストラップの取り付け方

- 1 ヘッドバンドの金属部分にストラップのフックを引っ掛けて取り付けます。
- 2 後頭部の方向に紐がくるように取り付けます。
- 3 自身の後頭部のカーブに沿うように紐の長さを調整すると前方へヘッドトップがずれることを防ぎます。

BLUETOOTH® 接続する

はじめてペアリング（機器登録）する

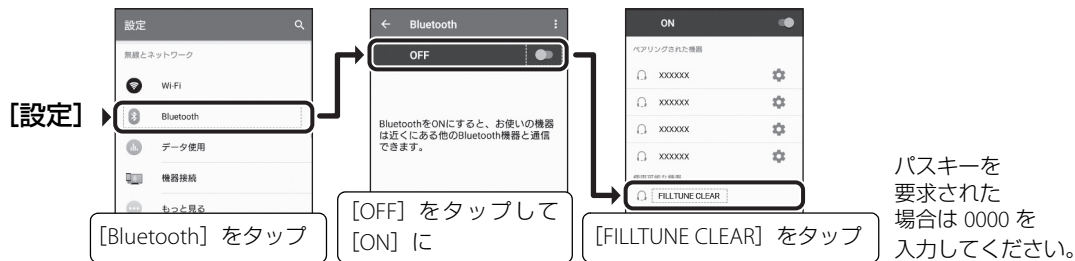
はじめて本機をスマートフォンなどの Bluetooth 機器と接続するときや、新しい Bluetooth 機器と接続するときはペアリング（機器登録）を行います。



- 1 本機の電源が切れている状態で電源ボタンを 5 秒以上押します。
青ランプが早く点滅し、「ペアリングします」と音声ガイダンスが流れ、本機はペアリングモードになります。
- 2 スマートフォンやパソコン、Bluetooth オーディオ送信機などを操作し、本機を登録して Bluetooth 接続します。

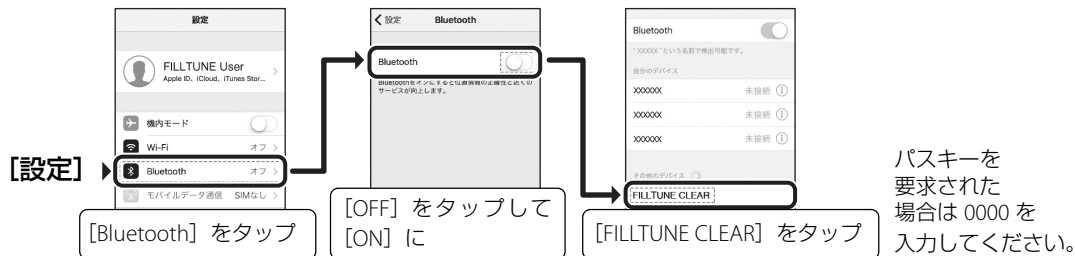
下記の操作は一例です。詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

● Android™ の場合



ペアリングが完了し、ペアリング完了のメロディが流れ、青ランプが点灯します。

● iPhone の場合



ペアリングが完了し、ペアリング完了のメロディが流れ、青ランプが点灯します。

● パソコンの場合

本機は Bluetooth 機能があるパソコンと接続することもできます。接続について詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。ペアリングが完了すると、青ランプが点灯します。

ポイント：

リモートワークや動画閲覧などにもお使いいただけます。

ペアリング済みの機器と接続する

- ・ 一度ペアリングを行うと、本機は接続機器の情報を記憶します。
- ・ 次回以降ペアリング済みの機器の Bluetooth を有効（オン）にし、本機の電源を入れると自動で Bluetooth 接続します。
- ・ 機器によっては自動で接続されない場合があります。

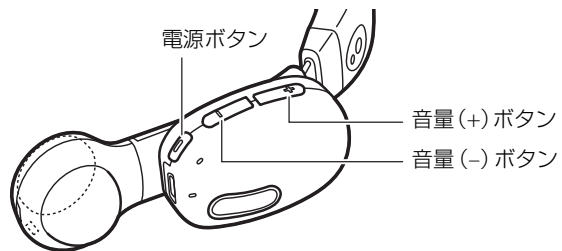
ポイント：

本機は、最大 8 台の Bluetooth 機器をペアリングすることができます。

ご注意：

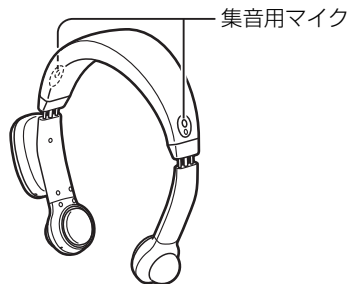
- ・ 近くに前回接続していた Bluetooth 機器があるときは本機の電源をオンにただだけで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は前回接続していた機器の Bluetooth 機能をオフにするか電源を切ってください。
- ・ お使いの機器と接続できなくなった場合は、その機器で本機の登録情報をいったん削除してから機器登録（ペアリング）しなおしてください。お使いの機器の操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

集音する



- 1 電源ボタンを 2 秒押して電源を入れます。
電源 ON のメロディが流れます。
- 2 本機の +/- ボタンを押して音量を調節します。
- 3 本機の電源が入っている状態で、電源ボタンを 2 秒押して電源を切ります。
電源 OFF のメロディが流れます。

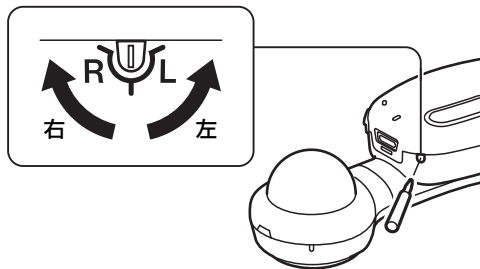
本機で音楽を聞いているときや通話しているときは、集音機能は使えません。集音機能を使うときは Bluetooth 接続を切断するか、接続機器の音楽再生や通話接続を停止してください。数秒後に集音機能に切り替わります（接続状況によって集音機能が有効になるのに数十秒かかることがあります）。



ご注意：
集音マイクに手などを近づけすぎると、ハウリング音（キーンとした音）が発生することがあります。その場合は集音マイク付近にあるものを離すか、音量を下げてください。

左右バランスを調整する

左右の音量の差が気になる方は付属の調整用ドライバーを使用して音像が中心になるように調整してください。



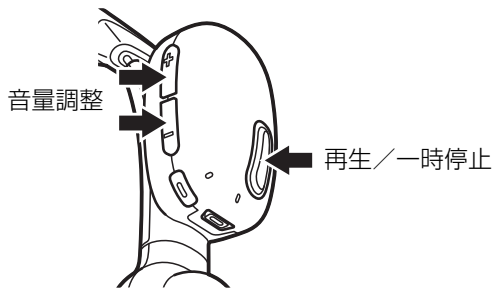
R方向（右）に回すと音像が右に、L方向（左）に回すと音像が左に移動します。

ご注意：

付属のドライバー以外は調整に使用しないでください。

音楽を聞く

- 1 Bluetooth 接続します。
P.20 の「BLUETOOTH® 接続する」をご覧ください。
- 2 スマートフォンなどの音楽再生アプリを起動します。
- 3 本機の再生ボタン、またはスマートフォンなどの▶（再生）ボタンを押します。
- 4 本機の +/-（音量）ボタン、または音楽再生アプリの音量ボタンを押して音量を調節します。



ご注意：

- 接続する機器によって、できる機能が異なります。上記のように操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- そのほかの機器で再生する場合は、お使いになる機器の取扱説明書をご覧ください。

通話する

本機とペアリングしたスマートフォンなどでの通話を本機から操作できます。

P.20の「BLUETOOTH® 接続する」をご覧ください。

電話をかける

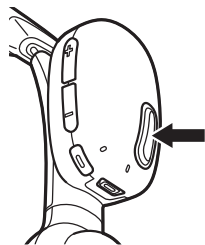
スマートフォンなどから発信します。

電話を受ける

着信があったら本機の再生・通話ボタン、またはスマートフォンの☎（電話マーク）を押します。

電話を切る

通話中に本機の再生・通話ボタン、またはスマートフォンの☎（電話マーク）を押します。



着信音が鳴っているとき
短押し（1秒）電話に出る
長押し（5秒）着信拒否する

通話中
短押し（1秒）電話を切る

音量を調整する

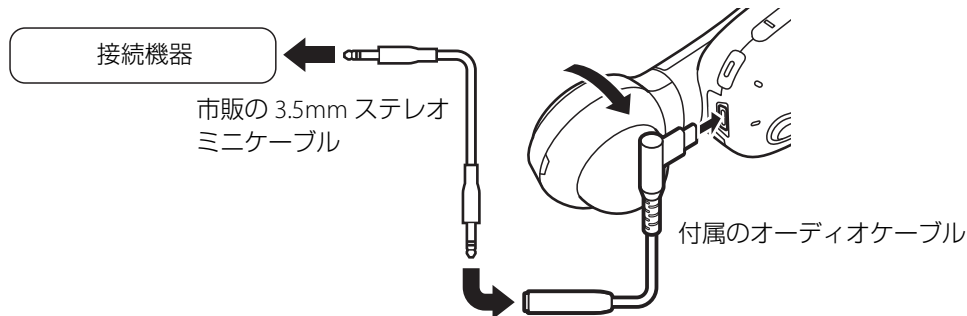
本機の +/-（音量）ボタン、またはスマートフォン側の音量ボタンを押して音量を調節します。

ご注意：

- 音楽を聴いている時に電話の着信があった場合は音楽が停止し、電話を切ると音楽再生が自動的に再開します。
- 接続機器によっては音楽再生が自動的に再開されない場合もあります。
- スマートフォンやパソコンの一部の通話用アプリには対応していません。

付属のオーディオケーブルを使う

お手持ちの機器で市販の 3.5mm ステレオミニケーブルの接続が可能であれば、本機で音楽などを聞くことができます。



ご注意：

- 付属のオーディオケーブルが挿さっているときは集音機能が停止します。
- 本機の電源オフ時は使用できません。
- 再生・一時停止などの動作は接続機器側で行ってください。
- プラグを確実に奥まで挿し込んでください。

マルチポイント接続について

マルチポイント接続とは

2 台の機器と本機を同時接続することができます。Bluetooth の切り替えが必要なくなる接続方法です。

接続方法

- 1 2 台の機器をそれぞれペアリング（機器登録）しておきます。

ペアリングの方法は P.20 の「BLUETOOTH® 接続する」をご覧ください。

- 2 マルチポイント接続を行いたい 1 台目の機器と本機を Bluetooth 接続します。

その後、2 台目にマルチポイント接続を行いたい機器と本機を Bluetooth 接続することにより、マルチポイント接続（2 台の同時接続）が可能になります。

ヒント：

本機は電源を入れると自動的に、最後に使用した 1 台の Bluetooth 機器への接続を試みます。

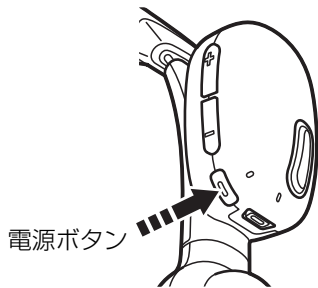
ご注意：

- マルチポイント接続は一度本機の電源を切ると、再度接続が必要になります。
- マルチポイント接続した場合、接続している機器で本機の電池残量が正常に表示されないことがあります。
- マルチポイント接続できる機器は 2 台までです。
- スマートフォンなどをマルチポイント接続したときは、先に着信した 1 台のみと通話可能になります（3 者通話ができる機能ではございません）。

初期化する

本機を初期化（リセット）することで動作が回復する場合があります。

- 1 本機の電源が切れていることを確認し、電源ボタンを 10 秒以上押します。



起動音、「ペアリングします」、機器停止音のガイダンスが順番に流れます。電源ランプが消えるまで押し続けてください。

- 2 スマートフォンなど Bluetooth 機器に残っている本機の接続情報を削除します。
詳しくは、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意：

初期化すると、ペアリング（機器登録）情報が削除され、本機の音量がお買い上げ時の状態になります。

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、再度点検してください。それでも正常に動作しないときは、販売店または FILLTUNE サポートセンターへご連絡ください。

症状	原因	対応
ペアリングできない	本機から離れている。	接続する機器との距離を 10m 以内に近づけてください。 再度ペアリングをしてください。
音が出ない、音が途切れる	本機の電源が入っていない。	本機の電源を入れてください。
	接続機器と Bluetooth 接続されていない。	Bluetooth 接続をしてください。
	本機から離れている。	接続する機器との距離を 10m 以内に近づけてください。 再度ペアリングをしてください。
	接続先が不安定な状態になっている可能性がある。	接続する機器を確認し、再起動などをしてください。
	意図しない機器と接続してしまっている。	意図しない機器の電源を切ってください。
	接続機器との接続が切れている。	接続する機器を確認し、再接続してください。
	周囲の機器（電子レンジ・無線 LAN 機器・他の Bluetooth 機能搭載機器）などから電波干渉を受けている。	これらの機器の使用をやめるか、本機を電波干渉の少ない場所で使用してください。

症状	原因	対応
音が出ない、音が途切れる (続き)	接続機器との間に障害物がある可能性がある。	障害物を取り除いてください (例：別の部屋で接続を試みる)。
	本機の音量が小さい。	本機の音量を上げてください。
音質が悪い	電波状況が良くない。	接続する機器との距離を 10m 以内に近づけてください。 再度ペアリングをしてください。
	音楽ファイル形式のサンプリング周波数が低い。	別の曲やアプリケーションを試してください。
	本機が正しく装着されていない。	P.17 の「 装着する 」を確認してください。
通話ができない	接続機器とペアリングできていない。	再度ペアリングをしてください。
	通話時の音声出力が本機に選択されていない。	接続している機器で、音声出力を本機にしてください。 操作について詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
電源が入らない	バッテリー残量が少ない。	本機を充電してください。
動作が不安定になる	本機の動作が一時的に不安定になっている。	本機を初期化（出荷状態）してください。
充電できない	充電ケーブルが本機とつながっていない。	本機と充電ケーブルを正しく接続してください。
異音がする	音が大きすぎる。	音量を下げてください。

仕様

ヘッドセット

- **電源**
DC 3.7V: 内蔵充電式リチウムイオン電池
DC 5V : USB 充電時
- **デバイス**
超磁歪式骨伝導デバイス
- **マイク**
通話用
集音用 (ステレオ)
- **許容動作温度**
0℃ ~ 35℃
- **サイズ**
- **動作時間**
約 5 時間 (音楽) / 約 8 時間 (集音)
※コーデックや使用条件などにより短くなる場合があります。
- **充電時間**
約 2 時間
- **充電温度**
5℃ ~ 35℃
- **ライン入力インピーダンス**
47kΩ

	S	M
高さ	約 154.9 mm	約 176.4mm
幅	約 159.3mm	約 181.5mm
ヘッドトップ幅	約 41.1mm	約 45.1mm
質量	約 200g	約 200g

● 同梱物

- ・ 本体× 1
- ・ マグネット着脱式充電ケーブル× 1
- ・ USB Type-C 取り外しヘラ× 1
- ・ AC 電源アダプター× 1
- ・ オーディオケーブル× 1
- ・ 左右バランス調整用ドライバー× 1
- ・ ストラップ× 1
- ・ 取扱説明書・保証書（本書）× 1

通信仕様

● 通信方式

Bluetooth 標準規格 Ver.5.0

● 最大通信距離

見通し距離：約 10m ※¹

● 使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.4000 GHz - 2.4835 GHz)

● 対応 Bluetooth プロファイル ※²

A2DP / AVRCP / HFP

● 対応コーデック ※³

SBC

● 伝送帯域 (A2DP)

- ・ 20 Hz - 20,000 Hz
(44.1 kHz サンプリング時)

※¹ 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

※² Bluetooth プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

※³ 音声圧縮変換方式のこと

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証とアフターサービス

● 保証書・最終ページに付属

- ・ 保証は、本製品を購入された方のみ適用されます。
- ・ 保証書は必ずお買い上げ日・販売店などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みになったあと大切に保管ください。

● ご不明な点や修理に関する相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は FILLTUNE サポートセンターにお問合せください。

● 修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検してください。なお、異常のあるときはご使用を中止し、FILLTUNE サポートセンターにお問合せください。

● 保証期間中は

製品と保証書をご用意いただき、FILLTUNE サポートセンターにお問合せください。
保証書の記載内容により無料で修理いたします。

● 保証期間が過ぎているときは

修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

無料修理規定

- 保証期間内に取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には無料修理いたします。
 - 保証期間はお買い上げ日より一年間での本国内のみ適用いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には FILLTUNE サポートセンターにお問合せください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災天変・公害や異常電圧による故障および損傷
 - 通常と異なる環境で使用された場合の故障および損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合(ご購入店印がない場合は販売店のレシートや納品書などご購入を証明する書類を添付してください)
- ※ お客様よりいただく個人情報は保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。
また個人情報は FILLTUNE 株式会社のホームページ (<https://filltune.com/>) に掲載されている「お客様の個人情報取扱についての当社の方針」に基づき適切に管理いたします。

保証書

この保証書は「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、FILLTUNE サポートセンターにお問合せください。

品名	FILLTUNE WeCLEAR
型番	CLR-25
保証期間	お買い上げ日より 1 年
対象部分	製品本体
お買い上げ日	
お客様氏名	
販売店	
シリアル NO.	(シール添付)

製品の使用方法や修理に関するお問合せ

製品をご購入された株式会社ムトウの窓口もしくは下記メールアドレスにお問い合わせください

✉ wism-product@ni.wism-mutoh.co.jp



製造元

FILLTUNE 株式会社
©2022 FILLTUNE, Inc.